

みやだなかがわこまがねいいじま 地域連携

災害時外国人支援サポーター養成講座

受講者募集

～外国人に伝える・伝わる日本語～

受講
無料

託児有

「外国人にやさしいまちづくり」へ！

「災害時外国人支援サポーター」とは、災害時に日本語が十分に理解できない外国籍住民に対し、「やさしい日本語」や「機械翻訳」などを活用して、避難所などで支援を行う人材で、**地域の人たちの意識**が重要です。

災害時は「避難所」は「みんなが逃げる場所」、「火災が発生しました」は「火事です」と訳します。外国人だけでなく子どもにもわかりやすい、易しく優しいユニバーサルな「やさしい日本語」をいっしょに学びませんか。

要事前申込
入門編は当日参加可



10月19日（日）

10時00分～12時30分

入門編 単独参加可

やさしい日本語やITツールを使ってコミュニケーションを図る

- ・地域に暮らす外国人住民の現状
- ・災害時における外国人支援
- ・「やさしい日本語」などを使ったコミュニケーション

日
程



11月16日（日）

10時30分～16時30分

実践編 対象：入門編受講者

避難所スタッフとして外国人避難者を支援するサポーターを養成

- ・外国人支援に対する意識醸成
- ・翻訳機や携帯機器などの活用による支援策
- ・災害多言語支援センター設置運営訓練

場所 ふれあいセンター（駒ヶ根市梨の木2-25）

講師紹介

多文化共生LIFE代表

いりくら まさこ

入倉眞佐子氏

多文化共生LIFE代表・多文化Lifeしんしゅう事務局長
多文化共生マネージャー、地域日本語教育コーディネーター
外国人支援コーディネーター（出入国在留管理庁認証）



NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会 代表理事

どい よしひこ

土井佳彦氏

1979年、広島生まれ。大学で日本語教育を学び、卒業後、留学生や技術研修生らを対象とした日本語教育に従事。2009年、自治体国際化協会「多文化共生マネージャー」認定。同年、NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会の理事に就任。2011年に起きた東日本大震災時には、「東北地方太平洋沖地震多言語支援センター」でセンター長を務めた。2018年より代表理事。

主催：駒ヶ根市、飯島町、中川村、宮田村 協力：地球人ネットワークinこまがね

【申込方法】申込フォームまたはお電話にてお申込みください。（参加無料）期限：10月17日（金）

電話申込・お問合せ 【市町村代表】駒ヶ根市企画振興課 0265-83-2111（内線242）

【定員】30名程度 申込フォーム https://apply.e-tumo.jp/city-komagane-nagano-u/offer/offerList_detail?tempSeq=62630

※申込時の個人情報は本講座以外の目的には使用しません。

